

部下・メンバーのPDCA  
それぞれに適切なフィードバックできていますか？

# 部下の主体性を引き出す 関わり方セミナー

～ 自発的に行動できる部下・メンバーの育成を目指して ～

会 期 2024年 8月 7日(水) ※会場(東京)  
2025年 1月21日(火) ※オンライン

会 場 東京会場／オンライン (Zoom)

講 師 古川 剛

## 対 象

- 小規模チームのマネージャー・リーダーの方々 (小規模チーム: 10名程度)
- 小規模チームを自律的に運営したいの方々
- 日常業務のPDCAを通じ、部下・メンバーの自主性を引き出す手法を学びたいの方々
- 指示待ちでなく、自発的に行動できる部下・メンバーを育成したいの方々
- リモートでも自律的に行動する部下・メンバーを育成したいの方々

- 日本工業大学専門職大学院 (技術経営研究科) 客員教授
- 米Gallup社認定Strengths Coach
- 全米NLP協会認定NLPプラクティショナー・コーチ
- 一般社団法人エグゼクティブコーチング協会 認定ビジネスコーチ トレーナー

## 本セミナーのねらい

本セミナーでは、自律型の部下・メンバーを育成するための具体的手法・思考法を身につけます。研修を通じ、**マネージャー・リーダーとしての行動が、部下の成長を妨げていないかを見直し、「誤った行動パターン」を改善**するためのアプローチを理解します。

部下の日常業務におけるPDCAサイクルに結びつけ、**PDCAの各局面において部下が自律的に活動できない背後の「仕掛け」の欠如**を理解します。また、部下の観察でマネージャー・リーダーが陥りがちな「バイアス」を認識し補正する方法を学び、部下が問題解決を自己主導で行えるように働きかける手法を体得します。

このセミナーを通じ、「**部下の自己育成**」を促進するマネージャー・リーダーへと、自身を変革します。結果として、より効率的な組織を構築し、一人ひとりが自律的に問題解決を行うチームを作り上げることが可能となります。

## 本セミナーの特長

### 1. PDCAとの対応

部下の日常的なPDCAサイクルを通じた育成手法を学びます。基本となる問題解決思考法と部下の主体性を促進するための適切な質問の投げかけ方、部下の思考と行動の観察方法、そしてフィードバックの提供方法を、PDCAサイクルの各フェーズに合わせて理解します。

### 2. 実践的スキル習得

理論もお伝えしますが、それ以上に具体的かつ現場で直接活用可能なスキル習得に重点を置いています。受講者は日常業務に即時適用可能なツールと技術を身につけます。

### 3. 理論と実践の組み合わせ

理論を学んだ後、実際の業務に適用する方法をグループ演習やロールプレイを通じて学びます。これにより、知識だけでなく実践力も育成します。

## プログラム

<昼休み 12:00～13:00>

10:00

### 1 オリエンテーション

- 研修の目的
- 流れの説明

### 2 自律型部下の育成 **意義・課題**

- 自律型部下育成の必要性
- 部下の成長を妨げるリーダー
  - ① 誤った行動パターン
  - ② 改善アプローチ

### 3 PDCA局面別アプローチ **Plan局面**

- 問題解決思考とは
- 心理的安全性の確保方法
- 主体性を生み育てる対話方法

17:00

### 4 PDCA局面別アプローチ **Do局面**

- 自律的行動を促す関わり方
- 観察におけるバイアスとその改善

### 5 PDCA局面別アプローチ **Check & Action局面**

- 評価とフィードバックの技法
- 経験を学びに変える思考法

### 6 まとめ

- 気付きと学びの振り返り
- 今後の行動宣言

※プログラム内容・スケジュールは変更することがあります。

◆ 関係部門・関心のある方へご回覧・ご紹介ください。

# 部下の主体性を引き出す関わり方セミナー

## 講師紹介(敬称略)

古川 剛  
(ふるかわ こう)

- ・日本工業大学専門職大学院(技術経営研究科) 客員教授
- ・米Gallup社認定Strengths Coach
- ・全米NLP協会認定NLPプラクティショナー・コーチ
- ・一般社団法人エグゼクティブコーチング協会認定ビジネスコーチ トレーナー

三菱電機株式会社、大手コンサルティング会社を経て、人材育成ベンチャーにて研修講師やコーチングを行っている。Sler、商社、メーカーを中心に、多くの企業での指導経験がある。



## お申し込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申し込みください。

1



パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで

セミナーID(半角数字) **JMA 152457** で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申し込みが難しい方は  
JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。

TEL: 03(3434)6271

2



スマートフォン  
タブレットから



## 参加料 (消費税込)

一般社団法人日本能率協会法人会員	62,700円/1名
上記会員外	74,800円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。

※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)

※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。

<https://www.jma.or.jp/membership/>

※参加申込規定はJMAマネジメントスクールのWebページ(<https://school.jma.or.jp/>)に掲載しておりますのでご確認ください。

**参加定員** 30名 (最少催行人数に達しない場合は、中止にさせていただきます。)

## キャンセル・参加日程変更の規定

キャンセルご連絡日	キャンセル料	日程変更手数料 (年度内一回限り)
開催15日前～開催8日前 (開催当日を含まず)	参加料の10%	無 料
開催7日前～前々日 (開催当日を含まず)	参加料の30%	5,500円(税込)
開催前日および当日	参加料の全額	7,700円(税込)

参加日程の変更については、変更後の日程で確実に参加することを条件に1回のみ可能といたします。

電話でご確認後、所定のお手続きをお取りください。万一キャンセルの場合、初回のお申出の日付により上記キャンセル料が発生します。なお変更後の日程のキャンセルの場合も上記キャンセル料を申し受けますのでご了承ください。変更は同年度内(4月～翌年3月)に限ります。

(注)変更・キャンセルの場合は必ずJMAマネジメントスクールの問い合わせフォームよりご連絡ください。

**会場開催の会場案内** 会場地図は、参加証送付時にご案内いたします。

日本能率協会 研修室 〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

## オンライン受講の方法

- ・オンライン会議ツール「Zoom」で配信します。  
事前に接続テスト(<https://zoom.us/test>)にアクセスいただき、動作をご確認ください。
- ・1申込につき1名様がお受講ください。(著作権の観点から1申込で複数の方のお受講はお受けしません)
- ・ビデオオンできる環境をご用意ください。イヤホンやヘッドセット、外部スピーカーを使用してお受講をおすすめします。
- ・お申し込み時、参加される方のメールアドレスを必ず登録してください。
- ・テキストは事前に配付します。
- ・本セミナーの講義資料および配信映像の録画、録音、撮影など複製ならびに二次利用は一切禁止です。
- ・Zoomにおけるリモート制御ならびにレコーディング機能はホスト側にて停止させていただきます。

※お申し込みの前に必ずオンラインLIVEセミナー規約をご確認ください。  
お申し込み完了を以て規約に同意したものといたします。

**申込に関するお問い合わせ先** (参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL: 03(3434)6271

電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く

E-mail: [seminar@jma.or.jp](mailto:seminar@jma.or.jp) FAX: 03(3434)5505

## プログラム内容に関するお問い合わせ先(企画担当)

一般社団法人日本能率協会 経営・人材革新センター

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL: 03(3434)1955(直通)

日本の経営革新

×  
学びと成長



日本能率協会(JMA)は、企業経営の要である「ひと」の力を最大にすることを通じ、新たな経営・組織づくりに貢献します。

社長・役員向けプログラムのほか、次世代経営者・幹部育成のための長期プログラム、役職別の能力開発研修、人事・教育、マーケティング、営業、開発・設計・技術、生産、購買・調達など専門領域のスキルアップ研修など年間2,000本以上の公開型研修を開催しています。また、企業・自治体・学校向け、個別課題解決支援も行っています。

## 会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした法人会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。是非この機会にご入会をご検討ください。

詳細は

<https://www.jma.or.jp/membership/>

## JMAが選ばれ続ける4つの理由

- 1 現場課題に合わせたプログラム内容
- 2 実践力のつく演習
- 3 研修結果を継続させる仕組み
- 4 多様な業界、業種と交流